

8月9日(土)発行

当日の感動を
すぐお届け!!

特別協賛: TOSHIBA

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



真夏のニューイヤークンサート

8月8日(金) 東京ニューシティ管弦楽団 撮影:青柳聡

ウィーンをテーマに、今年初のサマーミュージック唯一の歌のプログラムで、サマーミュージック初出演した東京ニューシティ管弦楽団。「はじめまして」の挨拶がわりの1曲目「軽騎兵」序曲は、猛暑にへたる心と体に喝を入れるような劇的な音! 指揮・曾我大介が直後のトークで息を切らすほどの渾身の音に心をぐっと掴まれて演奏会は始まった。

曾我のお話と共にフレンドリーに進められたが、随所で“客席参加型”だったのが嬉しいところ。「ヴァリアの歌」では、合唱の部分をお客様みんなでハミングし、客席がレハールの

甘美な響きに包まれた。ホールの空気も、「ウィーン、わが夢の街」になると、もうここは川崎でなくウィーン、という夢心地に。

一番の目玉は、オペレッタ「こうもり」の抜粋。鈴木慶江のロザリンデ、幸田浩子のアデーレ、ヒゲをつけた吉川健一のアイゼンシュタインは、歌はもちろん、とばけた演技に客席は大ウケ。鈴木は今回が初役で、「チャールダッシュ」は客席の手拍子によって大盛り上がり。幸田は華やかなコロラトゥーラを見事に聴かせた。一番の見せ場は「乾杯の歌」。グラス片手の歌手3人は「中身のシャ

ンパンは本物」とアピール。そんなグラスを曾我は飲み干し、ボトルをラッパ飲みして演奏放棄!? 真に迫る演技に大笑いだった。

新年ならぬ真夏のご挨拶とともに「美しく青きドナウ」が演奏され、アンコールは「メリー・ウイドウ・ワルツ」のあと、最後はもちろん「ラデツキー行進曲」! みんなの手拍子で「真夏のニューイヤークンサート」は終了。シャンパンが飲みたくなる、ごきげんな演奏会だった。

音楽ライター 榎原律子



左から吉川健一さん、鈴木慶江さん、幸田浩子さん、曾我大介さん

舞台も客席も一体になって楽しめたとの声が多数寄せられました! 出演者のみなさま、本当にありがとうございました!

8/8 東京ニューシティ

お客様の声から♪

幸田浩子さんの「春の声」最高でした。ウィーンにいるような心持ちでした。大満足です。(59歳・会社員・栗田清司) / ウィーンで毎年開かれているニューイヤークンサートを生で見ているようでとても素晴らしかったです。ハッピーな一日になりました。(64歳・団体職員・早成児) / 日ごろなじんでいる曲目だったのでとても楽しく鑑賞できて又とても癒されました。音響がとても良い(62歳・主婦・川崎妙子) / オーケストラの力演と最高の歌手で心より楽しめました。今回はインバル&都響と本公演がベストでしょう!(64歳・無職・板倉栄治) / マエストロ曾我さんの楽しいお話がエッセンスとなって歌も演奏も一層楽しめました。今度ぜひ定期演奏会にも足を運んでみたいです。(会社員・ぜぶら) / 私、本日はウィーン楽友協会に参りました。音楽のまち川崎が音楽の都ザルツブルクに見事に変貌を遂げた一日でした。シャンパンを買って今夜は酔いしたいと思います。(主婦)

女子レポ!

女子クラ部 & 12 Violinists

ウィーンにおけるオペレッタの第一人者、スッペの「軽騎兵」の活気に溢れたリズムに始まり、オペレッタの超名曲ばかりを集めた充実のプログラム。耳に馴染みのある曲で、とても親しみやすく楽しめました! ヨハン・シュトラウスの「こうもり」では特に、フィナーレの「シャンパンの歌」で鈴木慶江さん、幸田浩子さん、吉川健一さんの三重唱に酔いしれて、心はウィーンに逃避行。最高に優雅な気分を堪能して参りました♪

By タカエ(女子クラ部レポーター)



レビュー協力: 女子クラ部 / <http://www.joshicla.com> 12人のヴァイオリニスト / <http://www.j-two.co.jp/c-ensemble/>

未来のスタープレイヤーを探せ！ 音楽大学オーケストラ



写真上 第4回音楽大学オーケストラ・フェスティバル 桐朋学園大学によるファンファーレ

写真下 第3回音楽大学フェスティバル・オーケストラ(指揮:ラドミル・エリシュカ)

フェスタサマーミュージックも残すところあと2日。みなさまお楽しみいただいていますでしょうか?オーケストラの祭典にフレッシュな息吹を吹き込んでくれたのは川崎市にある2つの音楽大学、洗足学園音楽大学(7/28)、そして本日の昭和音楽大学。同じキャンパスで学び、切磋琢磨し、そして仲間でもある彼らがつむぎ出す音楽は、プロフェッショナルとして、仕事として音楽を届けるプロとはやはり少し違う温度があります。かけがえのない「青春」の響き、なんていうとちょっと年寄りくさいでしょうか?

ミュージック川崎シンフォニーホールはこれから音楽界に羽ばたこうとする音楽大学のみなさんを応援しています。サ

マーミュージックのほか、11~12月には「第5回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル」、来年3月には9つの音楽大学による合同オーケストラ「第4回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ」を東京芸術劇場(池袋)との共同企画で開催。各音楽大学の演奏を広く聴いていただくとともに、学生のみなさんにとっても他大学との交流につながる機会となっています。

同じ世代、同じ時に音楽を学ぶ彼らの演奏をどうぞ聴きにいらしてください。チケット料金もお手頃です。将来のスタープレイヤーを発見する楽しみもあるかもしれませんよ。

(コンサートの日程は、総合プログラムP.89をご覧ください)

パートナーショップのご紹介

エンジョイ! 川崎!!

Enjoy Kawasaki

金沢カレー
ゴーゴーカレー
川崎モアーズ 8階
総合プログラムP.93
パートナーショップガイド P.6

モアーズ8階の「ゴーゴーカレー」へ行ってきました。注文したのは「ゴーゴーカレー(530円)」。券売機で食券購入後、お店の方にサマーミュージックのチケットを提示すると1つトッピングサービスが付きまします。私はチーズ、同僚はチキンカツ

をお願いしました。チキンカツは出てきてビックリ。メニューにあるチキンカツカレーを注文したのかと思ってしまうようなボリュームでトッピングされました!! これはお得です。辛すぎない濃厚なルーで、



フォークを運ぶ手が止まらなくなります。ご飯の量はヘルシークラスにしていましたが、それでも大満足な量。ご飯特盛のファーストクラスまでありますから、男性やおなががべこぺこの方にもおススメです。も

NEXT!! フェスタサマーミュージック チケット情報

◎余裕あり ○好調です △お早めに ×完売

今日
8/9(土)
18:30開演
全席指定/1,000円 ◎

最終日
8/10(日)
東京交響楽団
フィナーレコンサート
指揮: 現田茂夫
15:00開演
11:30公開リハーサル
S席/4,000円 △
A席/3,000円 ×
B席/2,000円 ○

Goods muza original
2014 new model
夏新作!

今年のおススメはコレ!!

ミュージックオリジナルグッズ販売中!

●サマーミュージック チケットホルダー 640円(税込)
●トートバッグ 540円(税込)

ミュージック川崎シンフォニーホール内ショップ「プレリュード」にて発売中(しんゆり公演では販売しておりません。ご了承ください。)

チケットホルダー&トートバッグ セットで1,000円!(税込)

セット販売はよいよ10日まで!
ミュージック内特設カウンターにて。今後は単品での発売のみとなります。ぜひサマーミュージック期間中にお求めを



友の会キャンペーン実施中

サマーミュージック期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方に素敵な特典!
オリジナルトートバッグorチケットホルダーいずれか1点をプレゼント!
年会費3,000円でお得な6つの特典♪

当日の感動をすぐお届け!!
日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza
夏新作!

スターアップ日誌
サマーミュージックもまもなくフィナーレ。暦の立秋は過ぎしたが、まだまだ暑いですね。今日はスタツフが着用する色とりどりのポロシャツの話題です。ご来場のお客様から「シャツの色に何か意味があるの?」と質問をいただきました。「特に意味はないのですが、シャツの色は作成した年ごとに異なっております。ただしレセプションリストは客席内で自立し過ぎないよう、青色に統一しております」とお答えしております。世界各地を見ても、劇場や音楽祭などのスタツフは黒一色のことが多いので、サマーミュージックは世界一カラフルなスタツフかもしれませんね。気軽にフレンドリーな雰囲気、少しでも感じていただければ幸いです。ちなみに今年の新色は、黄色です! さて皆さん、今日はどうな服装でご来場ですか。気軽に楽しむ音楽祭ですので、カジュアルな服装でももちろんアリですが、少しオシャレされても素敵です。先日記りで和服(浴衣?)をお召しのカップルをお見かけしました。とても上品に目立っておられました。ジオス・ブルの自転車に乗る事業担当: H.V.Y